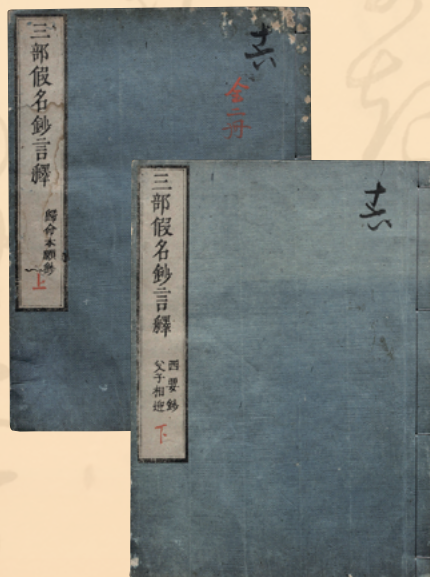


2023年度 賀茂真淵記念館
(令和5年度) 国文学研究資料館

第3回 賀茂真淵セミナー



開催日 2023年9月24日(日)

14:00～16:30

場所 アクトシティ浜松
コンgresセンター 43・44会議室

※専用駐車場がありませんので、公共交通機関か周辺有料駐車場をご利用ください。

講師 鶴見大学文学部日本文学科・准教授
たしろ かづは
田代 一葉【演題】賀茂真淵と富士山

国文学研究資料館研究部・教授
おちあい ひろし
落合 博志【演題】賀茂真淵『三部仮名鈔言釈』について一稿本と刊本一

定員 96名(応募者多数の場合は抽選)

受講料 無料

申込方法 ① ホームページの賀茂真淵セミナー申込欄
(<http://www.mabuchi-kinenkan.jp/>)

② 下記QRコード

③ Eメール (kamonomabuchikinenkan@na.commufa.jp)

④ FAX (053-456-8050)

⑤ 往復葉書 (〒432-8036 浜松市中区東伊場一丁目22番2号賀茂真淵記念館)

上記いずれかの方法で、「賀茂真淵セミナー申込み」と記入のうえ、住所、氏名、電話番号、メールアドレス(お持ちの方)を記入してお申し込みください。

①～④の申し込みで、正しいメールアドレスの記載のある方のみ、Eメールで受講券を発行します。

受付開始 8月15日 以後先着順

締切 8月31日 ただし、定員になり次第締め切り。
受付開始当日に定員を超えた場合抽選となります。

お問い合わせ 浜松市立賀茂真淵記念館 一般社団法人 浜松史蹟調査顕彰会
〒432-8036 浜松市中区東伊場一丁目22番2号 TEL・FAX (053) 456-8050
ホームページ <http://www.mabuchi-kinenkan.jp/>
Eメール kamonomabuchikinenkan@na.commufa.jp

新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、オンライン開催に変更することがあります。また、ご記入いただいた個人情報は、当行事運営のために使用します。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、濃厚接触者等の把握が急がれる場合、保健所等の公的機関に情報提供する場合があります。

主催 国文学研究資料館
National Institute of Japanese Literature

共催 浜松市、一般社団法人浜松史蹟調査顕彰会

お申し込み
はこちら



第3回 賀茂真淵セミナー



講師

鶴見大学文学部日本文学科・准教授

たしろ かづは
田代 一葉

賀茂真淵と富士山

日本一の高さと秀麗な容姿を誇り、和歌や古典文学にとって重要な題材でもある富士山を、賀茂真淵はどのように見、そして表現しているのでしょうか。元文5年（1740）の帰郷の際の紀行文『岡部日記』や、折々に詠まれた和歌について詳しく見ていくことで、真淵の富士山への想いについて考えてみたいと思います。



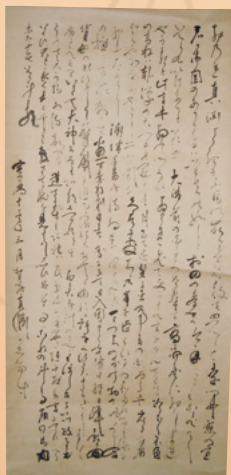
講師

国文学研究資料館研究部・教授

おちあい ひろし
落合 博志

賀茂真淵『三部仮名鈔言釈』について—稿本と刊本—

賀茂真淵の『三部仮名鈔言釈』は、鎌倉時代の浄土宗僧向阿の仮名文の法語の注釈書です。主に和語を対象とし、先行する注釈書の説を批判しつつ書かれています。真淵没後に刊行された安永4年（1775）刊本のほか、刊本以前の形を持つ、稿本系統の写本が伝存しています。稿本と刊本を比較することで、真淵の注釈の成立過程などを窺ってみたいと思います。



場所 アクトシティ浜松コンgressセンター43・44会議室
静岡県浜松市中区板屋町111-1

主催 国文学研究資料館
National Institute of Japanese Literature

共催 浜松市、一般社団法人浜松史蹟調査顕彰会

お問い合わせ 浜松市立賀茂真淵記念館 一般社団法人 浜松史蹟調査顕彰会
〒432-8036 浜松市中区東伊場一丁目22番2号
TEL・FAX (053) 456-8050
<http://www.mabuchi-kinenkan.jp/>
kamonomabuchikinenkan@na.commufa.jp

お申し込みはこちら

